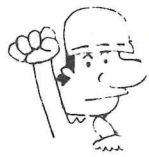


◎第二清掃工場建設計画について

箕面市は第二清掃工場の建設を計画しております。
着工する前に十分に地元住民、あるいは自治会と会合を持つことを約束しております。計画が進展しますと、人口の急増を続ける箕面市の第二清掃工場が、栗生団地

の北方の山間部に建設されることとなります。
また、のら犬、のら猫にえさを与えますと、その棟の近くに住みつきまます。えさを与えないようにして下さい。
幼児が犬にかみつかれる危険も考えるようにしましょう。
のら犬は狂犬病の予防処置を受けておりません。
子供たちがさわっているのを見かけましたら注意しましょう。



◎コミュニティセンターの建設について

箕面市が計画しているコミュニティセンターは、来春オープン予定ですが、各種の会合は、同時に開催できる見通しです。

何室かに別れている会議室の利用によって利用者のふれあいの場が広がるものと期待できます。

駐車場の申し込み方法

管理組合―管理事務所で所定の用紙に記入して下さい。
自治会―三六―三〇四師岡(もろおか)―電二九一七三五六
すべての車は組合と自治会の両方に申し込みして下さい。
注意―組合駐車場に入れる為にはそれまでの車庫証明が必要です。新しく購入して車庫入りする場合は、それを証明する何らかの書類が必要ですが(たとえば車の代金領収書)。



前年比で約五〇台の不法駐車が増加しております。困ったことでは、駐車違反に気がつかれた方は、ドライバレーに違反のものという意識を忘れないように心がけて下さい。
自治会の駐車場へ申し込みだけでは、組合を持ってもらえない方は、組合を見つけて契約して下さい。各自の責任で住み良い町づくりを目指して下さい。

暑中お見舞い申し上げます



◎団地内で犬猫をペットにするのはルール違反です。

また、のら犬、のら猫にえさを与えますと、その棟の近くに住みつきまます。えさを与えないようにして下さい。
幼児が犬にかみつかれる危険も考えるようにしましょう。
のら犬は狂犬病の予防処置を受けておりません。
子供たちがさわっているのを見かけましたら注意しましょう。

除草剤に注意!

芝生には除草剤が使用されています。また、樹には殺虫剤なども使用されております。低毒性という説明ですが、やはり心配が残ります。芝生がひどく枯れている時期は注意して目、口に入らないように家庭で教えて下さい。かわい子供を守りましょう。



テレビ、ステレオの音量を小さくしましょう。

テレビ、ステレオ、カラオケ等の音量を小さくして、近所へ迷惑をかけないように配慮しましょう。
特に午後十一時頃から以後は寝入っている家庭の事も考えましょう。音が大きいかどうか、たえずチェックをお願いします。

この種の苦情は後をたちません。窓が開け放たれていますので真夏の被害は一年中で一番多いようです。テレビの好きな方はイヤホンなどの使用も考えるようにして下さい。

らくがきを許すな! らくがきがなくなりました。

バスターミナルに通じるトンネルに見苦しいらくがきがありました。組合の骨折りで消していただきました。かなりの手数がかかって、難しい作業だったそうです。

栗生団地を美しくする為に、電柱にはられていた広告の取りはずし、らくがきをなくすること、今後ひきつづき続けていただくこととなります。組合さんごろうさまでした。

**盆踊り大会の準備に明け暮れる

自治会役員

- 提灯集めと新規の取扱い。
- 寄付金集めと新規の開拓。
- 備品のチェックと新品の補充。
- 入場門の作り方と協力、やぐらの計画。
- ジュース券、うちわの配布。
- 踊りの練習日の計画と実行。
- 踊りコンテストの賞品選び。
- 寄付協力者の掲示板作成を書道家に依頼。
- やぐらのかざりの笹の確保。
- 太鼓打ちの名人に依頼。
- カメラ班の計画と実行。
- バスターの作成と回覧。

◎当日に疲れが出ないように願いつつ。

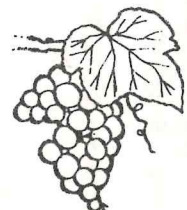


清掃工場の説明会開かる

箕面市が計画しております清掃工場の説明会が開かれました。市役所側と住民、自治会側との活発な意見が交わされましたが、まだまだ何回も会合が持たれる予定です。
(七月一五日(日)午前一〇時より集会所にて)

十ぶどうの取次について

例年のぶどうを今年も扱いました。新しいぶどうを食べるのはおいしいですね。手数料は自治会の雑収入に入金になります。
ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

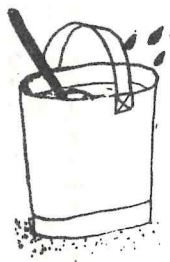
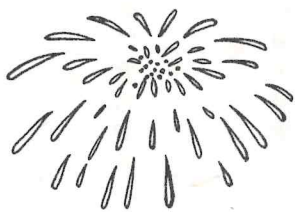


(112個を配達)

花火に

気をつけましょう

子供たちの大好きな花火ですが、やけどなどの危険も考えられます。必ず保護者が注意して下さい。後のゴミも落とさないように願います。



広報部より

新年度の栗生も今回で三回をかぞえ、何とかがんばっております。遠くの親戚より近くの他人をモットーにして読みやすく親しまれる新聞を考えます。
広報部長 山本忠和